



統合幕僚監部 報道発表資料

JOINT STAFF PRESS RELEASE

令和8年8月28日
統合幕僚監部

(お知らせ)

パシフィック・パートナーシップ2026への参加について

自衛隊は、インド太平洋地域の平和と安定に向け、関係国等と緊密に連携するとともに、「自由で開かれたインド太平洋」を実現するため、下記の通り米国が主催するパシフィック・パートナーシップ2026の活動に参加します。

記

1 目的

アジア太平洋地域等の諸外国との関係強化及び信頼醸成のため、関係国との間の相互理解及び協力の促進を図るとともに、自衛隊の国際緊急援助活動に係る知識及び技能の向上を図る。

2 活動場所

マレーシア及びフィリピン共和国

3 期間

(1) マレーシア

令和8年9月3日(木)～同年9月14日(月)

(2) フィリピン共和国

令和8年9月21日(月)～同年9月29日(火)

4 活動内容

(1) 医療活動

(2) 人道支援・災害救援活動(潜水医学に関する教育の実施)

(3) 施設補修及び整備

(4) 合同演奏及び音楽指導(文化交流を含む。)

5 参加部隊

統合幕僚監部、陸上総隊、北部方面隊、自衛隊中央病院、海上幕僚監部、横須賀地方隊、呉地方隊、舞鶴地方隊、海上自衛隊潜水医学実験隊、航空総隊、航空教育集团及び自衛隊入間病院

6 その他

自衛隊は、平成19年からパシフィック・パートナーシップに参加しており、今回で20回目の参加